



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月28日
東

上場会社名 株式会社Aiming 上場取引所
コード番号 3911 URL <http://aiming-inc.com/ja>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部 (氏名) 田村紀貴 (TEL) 03(6672)6159
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	12,639	7.3	2,098	—	1,486	—	1,174	—
2024年12月期第3四半期	11,774	△14.8	△1,303	—	△1,032	—	△971	—

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 1,300百万円(—%) 2024年12月期第3四半期 △1,062百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	25.17	—
2024年12月期第3四半期	△21.55	—

(注) 2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。また、当第3四半期連結会計期間では潜在株式は存在しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	9,148	7,064	76.5
2024年12月期	8,154	6,064	71.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 6,997百万円 2024年12月期 5,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2025年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年12月期の配当予想額は未定であるため、記載しておりません。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,980	△6.5	1,935	—	1,198	—	894	19.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	46,705,300株	2024年12月期	46,705,300株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	37,100株	2024年12月期	25,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	46,672,100株	2024年12月期 3 Q	45,094,414株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

業績の状況

当社グループは、「世界中にAimingのファンを」をミッションに掲げ、スマートフォンをはじめとした基本無料の「オンラインゲーム事業」を主たる業務としております。

国内のスマートフォン向けオンラインゲーム市場は、2023年度は1兆2,351億円となり、2025年度には1兆2,708億円になると予測(※)されており、安定した市場規模を維持しております。その一方、アニメやゲームなどの知名度の高いIP(Intellectual Propertyの略)を題材としたタイトルや、品質の高い海外企業のゲームが国内でサービスを開始するケースも多く、競争は激化しております。また、国内外の品質の高いゲームが市場に投入されることで、ユーザーの求めるゲーム品質の水準が高まっていることから、ゲームの開発期間は長期化し、開発費用も高騰しております。

このような状況の中、当社グループはオンラインゲーム事業のさらなる成長及びシェアの拡大を目指し、サービス中タイトルの拡充と開発中タイトルの準備を進めてまいりました。

サービス中タイトルにつきましては、株式会社スクウェア・エニックスとの共同開発タイトル『ドラゴンクエストタクト』は、5周年イベントや新キャラクターの追加等を通じてアクティブユーザー数と課金ユーザー数の維持に努めました。これに加え、『陰の実力者になりたくて！マ스터オブガーデン』は、季節イベントや新キャラクターの追加を通じて収益に大きく寄与しました。『2.5次元の誘惑(リリサ) 天使たちのステージ』『銀河英雄伝説 Die Neue Saga』『WIND BREAKER 不良たちの英雄譚』につきましても、各種イベントや新キャラクターの追加を実施し、収益として着実に積みあがっています。『剣と魔法のログレス いにしえの女神』については、運営期間の長期化に伴うKPIの自然な低下は見られるものの、引き続き堅実な運営体制を維持しています。コラボイベント等の実施により、アクティブユーザー数および課金ユーザー数の維持に努め、当社の安定的な収益基盤を支えています。

開発中タイトルにつきましては、翌四半期以降に配信を予定しているタイトルの準備と品質の向上に努めました。今後ますます激化することが予想される市場競争に対し、IP取得によるユーザー訴求力の向上や共同事業などによる適切なビジネススキームの確立に取り組んでまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は12,639百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益は2,098百万円(前年同期は1,303百万円の営業損失)、経常利益は1,486百万円(前年同期は1,032百万円の経常損失)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,174百万円(前年同期は971百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(※) 出典：『ファミ通ゲーム白書2024』株式会社角川アスキー総合研究所

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ994百万円増加し、9,148百万円となりました。これは主として、売掛金及び契約資産の減少1,509百万円、未収入金の減少297百万円があったものの、現金及び預金の増加2,193百万円、関係会社株式の増加490百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、2,084百万円となりました。これは主として、未払法人税等の増加182百万円があったものの、未払金の減少142百万円、買掛金の減少74百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,000百万円増加し、7,064百万円となりました。これは主として、非支配株主持分の減少207百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,174百万円によるものであります。

事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における当社グループの研究開発活動の金額は、728百万円であります。なお、当第3四半期連結累計期間における研究開発活動の状況の重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,867,502	5,060,755
売掛金及び契約資産	2,919,139	1,409,644
商品及び製品	7,030	9,586
仕掛品	41,824	86,523
貯蔵品	95	95
前払費用	272,959	375,355
未収入金	608,294	310,987
その他	39,693	51,901
流動資産合計	6,756,540	7,304,849
固定資産		
有形固定資産	388,143	348,148
無形固定資産	3,966	3,194
投資その他の資産		
関係会社株式	—	490,138
関係会社出資金	39,543	96,933
長期前払費用	370,990	331,900
繰延税金資産	19,298	21,874
敷金及び保証金	575,716	551,715
投資その他の資産合計	1,005,549	1,492,562
固定資産合計	1,397,659	1,843,905
資産合計	8,154,200	9,148,755
負債の部		
流動負債		
買掛金	516,467	441,919
未払金	561,608	418,612
未払法人税等	41,291	223,879
未払消費税等	195,139	162,474
契約負債	366,390	401,234
賞与引当金	—	158,109
その他	176,436	99,677
流動負債合計	1,857,334	1,905,906
固定負債		
長期末払金	231,962	178,432
その他	659	170
固定負債合計	232,622	178,603
負債合計	2,089,957	2,084,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,407,917	3,407,917
資本剰余金	3,397,917	3,430,385
利益剰余金	△1,015,775	159,166
株主資本合計	5,790,060	6,997,468
非支配株主持分	274,182	66,776
純資産合計	6,064,243	7,064,245
負債純資産合計	8,154,200	9,148,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	11,774,703	12,639,426
売上原価	5,604,228	4,648,159
売上総利益	6,170,474	7,991,267
販売費及び一般管理費	7,474,073	5,892,729
営業利益又は営業損失(△)	△1,303,599	2,098,537
営業外収益		
受取利息	720	6,069
受取手数料	785	1,047
受取分配金	212,757	301,584
補助金収入	13	32,141
持分法による投資利益	66,168	—
その他	2,723	7,238
営業外収益合計	283,169	348,080
営業外費用		
支払利息	—	46
支払手数料	163	—
為替差損	1,582	10,679
株式交付費	5,905	—
持分法による投資損失	—	947,361
その他	4,116	2,277
営業外費用合計	11,769	960,363
経常利益又は経常損失(△)	△1,032,199	1,486,254
特別利益		
固定資産売却益	7	4
特別利益合計	7	4
特別損失		
固定資産除却損	169	—
特別損失合計	169	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,032,360	1,486,259
法人税、住民税及び事業税	31,320	188,241
法人税等調整額	△1,203	△2,575
法人税等合計	30,117	185,665
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,062,477	1,300,593
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△90,679	125,652
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△971,798	1,174,941

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,062,477	1,300,593
四半期包括利益	△1,062,477	1,300,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△971,798	1,174,941
非支配株主に係る四半期包括利益	△90,679	125,652

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社グループは、2025年2月14日付で、共同出資をした他社による2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ製作委員会からの脱退および本製作委員会からの配当金受領にかかる出資比率の変更に合意したことにより、当第3四半期連結会計期間において、その他資本剰余金が32,467千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,430,385千円となっております。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	110,265千円	51,716千円

(重要な後発事象)

連結子会社である2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ製作委員会の解散

当社は、2025年9月16日付の取締役会において、当社の連結子会社である2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ製作委員会を解散することを決議いたしました。

1. 解散の理由

オンラインゲーム「2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ」の共同制作・配信を目的として設立された「2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ製作委員会」は、この度、事業運営の体制の見直しを行うこととなりました。

今後は、収益性の維持向上と迅速な意思決定を図るため、製作委員会を解散し、当社がすべての事業を継承いたします。

2. 解散する子会社の概要

(1) 名称	2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ製作委員会	
(2) 所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目31番11号	
(3) 代表者の役職・氏名	幹事会社 株式会社Aiming 代表取締役社長 椎葉 忠志	
(4) 事業内容	オンラインゲーム『2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ』の制作、配信	
(5) 出資金	2,566,631千円	
(6) 設立年月日	2024年8月30日	
(7) 大株主及び持分比率	株式会社Aiming 87.14% その他 12.86%	
(8) 当社との関係	資本関係 (出資比率)	株式会社Aiming 87.14%
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社は当該会社よりオンラインゲームの開発、運営を受託しておりました。

3. 解散及び清算の日程

2025年9月30日 解散

今後、法令等に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

4. 今後の見通し

本件による2025年12月期の連結業績への影響については、軽微であると見込んでおります。

今後業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。